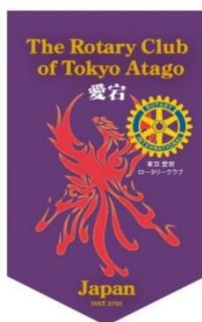


No. 12 2014/10/7

WEEKLY REPORT 2014~2015



東京愛宕ロータリークラブ

会長 尾関勇 ・ 幹事 佐藤秀樹
副会長 石渡美奈 ・ 副会長 片山謙次
副会長 波多野まみ
例会場 東京アメリカンクラブ
例会日 毎週火曜日 8:00~

2014年10月7日(火)
本日のプログラム

<イニシエーションスピーチ>
東京愛宕RCプログラム委員長
ミナトエレクトロニクス株式会社
代表取締役
若山 健彦 会員

■会長挨拶 会長 尾関 勇

本日チャーターナイト依頼の100%出席。嬉しいのはチャーターナイトの時にはまだ参加していなかったメンバーが増えてからの100%例会。初めての愛宕の事業がある日に、素晴らしい卓話者の方にもおいで頂き、長くて充実した一日になるのだろう、そんな日に集まることが出来て本当に素晴らしいと思っています。会長としても厚く御礼申し上げます。

さて、来月米山月間が始まります。あまりよくわからない、寄付を集めるだけなのか、というのではなく、どういった意義があるのか本日配布の資料で事業報告を読んで頂ければと思います。また2750地区東京サンライズ汐留RCが誕生、チャーターナイトは11月17日に開催予定です。

本日初事業である東京愛宕創業支援塾が開催されますが、実行委員の方始め皆様方のご尽力により、47名の参加者が集まりました。これは皆さんで作っていくものですし、汗を流し一つのことをするのは、非常に有意義だと思っています。4回で2,000円というコンサルティングが受けられるわけですから、受講者にとっていいきっかけになるように、今日は祈念して、最後の懇親会までいい時間になればと思います。最後に、国際的な事にも非常に興味を持って活動しています。スコットランドの独立、そして香港の民主化デモに関しても、大変注目すべき事柄かと思えます。世界中で情報伝達のスピードが上がっていますが、急激に動きが変わっています。そういった中、たとえばポリオは増加してしまい、まだまだお金が不足している。そういった実態を正確に把握し、世の中で改善すべきことに微力ながら力を注いで常にチャレンジしていく姿勢でありたいと思っています。

2014年9月30日(火)の卓話 株式会社クラウドワークス 代表取締役社長兼CEO 吉田浩一郎様

「企業経営と個人の働き方を変える
クラウドソーシングの可能性」

クラウドソーシングの前に、世界の変化についてお話をさせていただきます。20世紀は紙で情報を管理する時代、つまり紙を沢山持っている人が強者になれるの

~四つのテスト~

1. 真実かどうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなのためになるかどうか
- 言行はこれに照らしてから行うべし

です。営業マンの出す日報は部長だけが見られる、ゼミであれば教授だけがレポートを持っているように、上に行けば行くほど情報が集まっています。地元の町でさえ回覧板が回ってきてイベントを知る。行政が集めた情報を与えられるまで待つしかない、という意味で個人は社会的弱者である。それに対して、21世紀オープンになり、言い換えれば個人の方が情報を得るのが早くなっている。営業日報もメールリストやクラウドで誰でも見られる環境に、地域情報もブログを見れば一瞬にわかります。企業や国家が個人に遅れを取るケースが出てきています。次にGoogleやAmazon、ご存じの通りGoogleはGoogleJapanからオランダに納税、Amazonは全てアメリカに納税されています。自宅からAmazonで購入すればアメリカへ、少し外出してコンビニで同じ本を買うと日本へ納税されます。つまり皆さんは日本という国土にいながら、国を選択しているということが、インターネットによって起きています。20世紀、物を海外へ送ろうとすれば港か空港を必ず通ります。税関があるので、国の管理が可能でした。つまり物の流通は国が管理できたのですが、ネット上の情報の流通は国の管轄外になっており、その結果企業は日本の税制に納得いかなないのでオランダ経由、アメリカ経由することが可能になっています。国会でも問題となっています。しかし既に、国や企業を置いて個人個人で債権化させようという動きがあります。例えばアメリカで破壊的なサービス、皆さんがお持ちのを車全てをタクシーに出来る、相乗りサービスです。ネットによってGPSで不特定多数同士乗りたい人と空いている人のマッチングをし、アイコンで乗車を選びiPhoneで決済まで可能ですので、タクシーメーターなしで誰でも行われています。時価総額1兆8千億円の規模の経済が始まっています。その中で、クラウドソーシングというのは、そういった個人のリソースをシェアするエコノミーの一つであります。個人のスキルの空き枠をシェアし、現在21万人のワーカーがオンラインにいますが、それがインターネットでダイレクトにマッチングするという形です。子供が寝た後の二時間だけ空いている、そういった時に自分に合う仕事を行うのです。どの企業も自分の部門や会社にないリソースがあると思いますが、それをオンラインで簡単に、1,000円から、10,000円から調達できるという時代が始まっております。企業所有の不動産も貸会議室や漫画喫茶といった時間貸しを行って



経営管理として進んでいます。またクラウドソーシングという中で人材への従量課金が立ち上がっています。企業が企業にではなく、個人の空いているリソースに発注する流れですので、まず初めに圧倒的なコストダウンが可能です。最短15分で人が見つかり、明日までにやってほしいという時も対応可能です。また個人が仕事の結果により格付けされています。さらに、自社にない技術・課題を世界中の技術者に聞いて解決する

流れが始まっています。今後、クラウドワークスとしては、仕事のマッチングに加え、個人が安心して働ける世の中を作りたいということで、教育や社会保障の分野に少しずつ手をかけています。現在個人が会社に属さずとも、社会保障が受けられる制度が今立ち上がっています。そして、300万社の企業に新しい人材を、1億2千万人に新しい働き方が提供できると思っています。

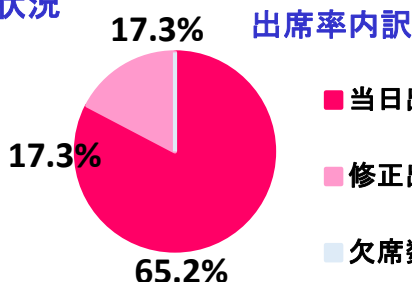
祝！100%例会達成！



◆◆ 出席報告 ◆◆

2014年9月16日 出席状況

- ・会員数 23名
- ・出席者 19名
- ・ビジター 0名
- ・ゲスト 16名



修正出席率
82.6%

《目標出席率》
本例会50% 修正100%

◇前回のニコニコBOX◇ ¥18,000 累計総額 ¥266,315

・100%例会、ありがとうございます！そして本日初事業、頑張りましょう！（尾関）・100%例会達成ありがとうございます！（片山）・愛宕簿初事業の成功を祈っております。出席できず残念です。（若尾）・今日の創業支援塾がんばりましょう！（関端）・祝！初事業！（波多野）・準備に遅刻してニコニコ（丸山）・いよいよです。ワクワクします。第一回支援塾！（猿田）・本日もよろしく願います。（塩沢）・今週は展示会の為、メーキャップします。宜しくお願いします。（東京西RC・岩城義親様）

10月・11月のプログラム

- 10/14(火) 夜間移動例会：2014-15年度東京愛宕RC年度方針懇話会(場所未定)
※朝7時45分～8時15分、例会場にて メーキャップ対応あり
- 10/21(火) 卓話なし(8:00～8:30 例会、8:30～9:30 クラブ協議会・各委員長から活動報告)
※クラブ協議会の為、メンバー以外の方には、8:30にご退室いただきます。
- 10/28(火) イニシエーションスピーチ：猿田稚篤会員(東京愛宕RC社会奉仕委員長)
- 11/ 4(火) 規定により休会(メーキャップ対応なし)
- 11/11(火) 卓話：バヒリディノフ・マンスール様(米山学友(ウズベキスタン)、一般財団法人日本ウズベキスタン・シルクロード財団 代表理事)
- 11/18(火) 卓話：寺尾潔様(公認会計士・税理士、I&R総合会計事務所代表)
- 11/25(火) 未定

国際ロータリー第2750地区

東京愛宕ロータリークラブ

<事務局>

〒106-0044 東京都港区東麻布2-15-2 アンゼン・パックスビル2階

TEL: 03-3568-3827 / FAX: 03-3568-3829 / E-mail: office@atagorotary.com

広報戦略委員長 柳 邦明

<http://atagorotary.com/>

